

## 第16期 事業報告

### I とものや部

#### 1 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス

事業名	居宅介護・重度訪問介護 (サポートハウスとものや)	実施時期	通年	収入額	44,084,383 円
		実施場所	利用者宅等		
		受益対象者	利用契約を結んだ方 14名	支出額	39,878,626 円
		従事者	ヘルパー 16名		

#### 目的

- ・入浴 食事等の介護及び外出時における移動の介護等、地域で生活するのに必要な援助を提供する。

#### 事業内容

- ・利用者の希望する時間帯や希望する内容に沿って、ヘルパー派遣を行う。
- ・職員のスキルやすぐに実践で生かせるよう、個々に合わせた外部研修への参加。
- ・友の家だよりの発行（月1回）  
月1回発行。中小田井学区・枇杷島学区の回覧板や地域の掲示板に掲載。
- ・ブログ、ツイッター等を活用しての情報発信

#### 【サービス提供時間】

- ・ 目標：月1,085時間（前年合計 10,760.5時間） （時間）

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
居宅	60.5	56.0	61.0	49.0	53.0	63.0	54.5	77.0	81.5	78.0	79.0	72.5	785.0
重訪	843.5	858.0	903.0	770.0	779.5	826.0	812.5	947.5	877.5	913.5	856.5	911.5	10,299.0
合計	904.0	914.0	964.0	819.0	832.5	889.0	867.0	1,024.5	959.0	991.5	935.5	984.0	11,084.0

#### 総括

- ・一人一人への利用者支援に対し、職員間で日常的な情報共有を図り、サービス提供責任者およびスタッフ間で課題や改善について話し合い、対応している。
- ・様々な求人媒体を活用しながら募集を行ったが、必要な人材の確保ができなかった。
- ・新型コロナウイルスの感染対策として、支援前の検温・マスクの着用・手洗い・消毒の徹底をしている。
- ・4月に正職員が1名退職したが、7月に長年登録ヘルパーだった人が正職員になった。
- ・正職員は個々のスキルに合わせた実践的な介護研修に参加をした。しかし、登録ヘルパーへの研修の充実が図れず、一律的な研修となっている。
- ・より多くの人に事業所を知ってもらえるよう、ブログやツイッター・友の家だよりを利用しているが、友の家だよりの内容が担当者任せになり本来の位置づけから外れてしまった。

#### 2 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく地域生活支援事業

事業名	移動支援 (サポートハウスとものや)	実施時期	通年	収入額	712,500 円
		実施場所	利用者の外出先等		
		受益対象者	利用契約を結んだ方 5名	支出額	1,022,264 円
		従事者	ヘルパー 16名		

#### 目的

- ・外出時における移動の介護等、必要な援助を提供する。

#### 事業内容

- ・利用者の希望に添った支援が提供できるようにヘルパー派遣を行った。

#### 【サービス提供時間】

- ・ 目標：月50時間（前年596時間） （時間）

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
-----	-----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

56.0	63.0	48.5	56.5	54.0	13.0	9.0	4.0	8.5	11.5	5.0	7.5	336.5
------	------	------	------	------	------	-----	-----	-----	------	-----	-----	-------

総括	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの影響で外出ができなくなり、3月以降は支援時間が急激に減少したが、他のサービス（重訪）への切り替えができた利用者もいた。</li> <li>・一人一人への利用者支援に対し、職員間で日常的な情報共有を図り、サービス提供責任者およびスタッフ間で課題や改善について話し合い、対応している。</li> </ul>	

事業名	名古屋市重度障害者入院時コミュニケーション支援	実施時期	通年	収入額	0 円
		実施場所	利用契約者の入院先		
		受益対象者	利用契約を結んだ方 0名	支出額	0 円
		従事者	ヘルパー 16名		

目的

・入院時における、利用者と病院スタッフ等との意思疎通を図るのに必要な援助を提供する。

事業内容

・入院時コミュニケーション支援事業の認定者である利用者が入院した時にヘルパー派遣を行い、医療従事者に対し本人の意思や希望、または介護方法を代わりに伝えた。

総括

- ・入院をして利用される方がいなかった。
- ・利用者のほとんどが重度訪問介護での対象者となったため、対象者がほとんどいない。
- ・名古屋市に利用対象の拡大や報酬の増額など改善を求めていく必要がある。

事業名	名古屋市障害者通院時コミュニケーション支援	実施時期	通年	収入額	6,000 円
		実施場所	利用契約者の通院先		
		受益対象者	利用契約を結んだ方 3名	支出額	36,616 円
		従事者	ヘルパー 16名		

目的

・通院時における、利用者と病院スタッフ等との意思疎通を図るのに必要な援助を提供する。

事業内容

・通院時コミュニケーション支援事業の認定者である利用者が通院した時にヘルパー派遣を行い、医療従事者に対し本人の意思や希望を代わりに伝えたり、検査等の負担を軽減するための付き添いや医療従事者への助言を行った。

総括

- ・ヘルパーの通院同行は、利用者にとってはコミュニケーションや移動、身体介助といった生活支援であることから、福祉サービスとして認めてもらうよう、国へ訴えていく必要がある。
- ・報酬があまりにも低いため、名古屋市へ改善を求めていく必要がある。
- ・通院時の医療者とのコミュニケーション支援であるため、利用者の状況をよく知るスタッフでなければ対応が困難なため、通院の内容によっては支援できるスタッフが限られる。
- ・人材不足であるため、急な通院に対しては、なおさら職員の業務調整が難しい。

3 訪問介護事業

事業名	訪問介護	実施時期	今期は実施していない。
		実施場所	
		受益対象者	
		従事者	

#### 4 福祉有償運送事業

事業名	福祉有償運送	実施時期	通年											収入額	42,850 円
		実施場所	利用者宅と目的地の間												
		受益対象者	利用登録された方のうち依頼のあった方 5名											支出額	92,206 円
		従事者	移送サービス運転者 5名												
目的															
<ul style="list-style-type: none"> <li>公共交通機関の利用が難しい方に対し車両を利用した移送を行う。</li> </ul>															
事業内容															
<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急時対応のみの提供を行った。</li> <li>安全で快適な輸送を心がけ車両美化に力を入れた。</li> </ul>															
【サービス提供回数】 (回数)															
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計		
	1	3	3	2	3	0	0	0	2	2	1	0	17		
総括															
<ul style="list-style-type: none"> <li>車両の設備点検を徹底し、さらに車両の美化に努めた。</li> <li>人材不足により登録者のうち公共交通機関がどうしても利用できない通院等の限られた支援となっている。</li> <li>新型コロナウイルスの影響で3月～5月は必要以上の通院を控える方がいた。</li> </ul>															

#### 5 福祉サービスリクエスト事業

事業名	福祉サービスリクエスト事業	実施時期	通年											収入額	39,000 円
		実施場所	サポートハウスとものや												
		受益対象者	利用契約を結んだ方 1名											支出額	67,697 円
		従事者	ヘルパー 2名												
目的															
障害福祉サービスの利用ができないが支援を必要とする者に対して入浴、食事等の介護及び外出時における移動の介護等、地域で生活するのに必要な援助を提供する。															
事業内容															
利用者からの希望に沿ってサービス提供を行う。															
<ul style="list-style-type: none"> <li>通常サービス 1時間¥2,000</li> <li>入院時サービス 1時間¥1,000</li> </ul>															
総括															
<ul style="list-style-type: none"> <li>医療型入所施設の利用者が定期的に利用するようになったが、新型コロナウイルスの影響で3月以降の利用はない。しかし、障害福祉サービスが利用できるようになったため、再開されればそちらに移行する。</li> </ul>															

## Ⅱ ホーム部

### 1 福祉住宅サービス事業

事業名	福祉住宅サービス事業	実施時期	通年	収入額	1,121,850 円
		実施場所	地域ホーム		
		受益対象者	利用契約を結んだ方 4名	支出額	2,865,844 円
		従事者	職員 6名		
目的					
<ul style="list-style-type: none"> <li>障がいを持つ入居者が社会の一員として地域でふつうの生活ができるよう、住居の提供を行う。</li> <li>管理委託契約により入居者の生活を行う。</li> </ul>					
事業内容					
<ul style="list-style-type: none"> <li>快適な生活空間の確保と、円滑な生活支援を行った。</li> </ul>					
総括					
<ul style="list-style-type: none"> <li>共有部分の環境整備計画をたてて快適な住環境を維持した。</li> <li>防災対策を9月・3月にチェックし、できる限りの安全確保を行った。</li> <li>入居者の代行として日常的に共有物品のチェックを行い、必要な物品の購入や入居者の要望に応えた食材の購入を行った。</li> <li>ホーム閉所日：10/11～15 11/8～11 1/17～20 2/22～25 3/6～3/9 7/17～20 8/13～17 9/25～28</li> </ul>					

## Ⅲ ほしのみや部

### 1 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス

事業名	生活介護 (ほしのみや)	実施時期	通年	収入額	39,683,659 円																										
		実施場所	ほしのみや																												
		受益対象者	利用契約を結んだ方 17名	支出額	37,779,255 円																										
		従事者	職員 16名																												
目的																															
<p>入浴や排泄、食事等の介護や、創作活動、生産活動等の機会を提供し、障がいを持つ方が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、生活能力の向上のために必要な訓練等を行う。</p>																															
事業内容																															
<p>【サービス提供時間】月曜日～金曜日（及び事業所が別に定める土曜日）9:30～15:30</p> <p>【サービス実施場所】ほしのみや 清須市阿原池之表4番地</p> <p>【サービス提供人数】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>延べ 2,442人（前期 2,486人）</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>215</td> <td>222</td> <td>217</td> <td>206</td> <td>178</td> <td>197</td> <td>207</td> <td>184</td> <td>219</td> <td>210</td> <td>176</td> <td>211</td> <td>2,442</td> </tr> </tbody> </table>						10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	215	222	217	206	178	197	207	184	219	210	176	211	2,442
10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計																			
215	222	217	206	178	197	207	184	219	210	176	211	2,442																			
総括																															
<ul style="list-style-type: none"> <li>4月より1名（週2日）、5月より2名（週1日と毎日）の新規利用者があった。延べ利用日数は1.8%減。</li> <li>新型コロナウイルスの影響により、2月末から全く利用ができなくなった方がいた。現在も、利用再開の目途はたっていない。</li> <li>生活支援員12名（常勤5月より4名、非常勤8名）、調理員5月より1名、非常勤看護師2名の体制で支援にあたった。</li> <li>地元のボランティア（べんてんさん）に、清須市社会福祉協議会の会議室にてクリスマス会を行ってもらった。他事業所との交流もでき、大変好評であった。</li> <li>12月23日に初めて年末懇親会（保護者も参加）を行い好評であった。</li> <li>身体障害・知的障害・精神障害と様々な利用者が増え、取り組み内容の工夫、スペースの確保や生活の場（グループホーム等）の課題が急務である。</li> </ul>																															

- 感染防止対策として、取り組みや食事の際にソーシャルディスタンスを保ったり、こまめな消毒の徹底を図ったりしている。高性能空気清浄機やサーキュレーターも取り入れて、密な状態を作らないように努力している。
- 年末年始休業 12/30～1/3 夏季休業 8/13～8/15

## 2 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく地域生活支援事業

事業名	日中一時支援事業 (ほしのみや)	実施時期	通年											収入額	261,080 円
		実施場所	ほしのみや												
		受益対象者	利用契約を結んだ方 2名											支出額	577,105 円
		従事者	職員 4名												
目的															
障がいを持つ方に日中活動の場所を提供し、見守りや社会に適合するための日常的な訓練などの支援を行う。															
事業内容															
【サービス提供時間】月曜日～金曜日（及び事業所が別に定める土曜日）9:30～17:30															
【サービス実施場所】ほしのみや 清須市阿原池之表4番地															
【サービス提供人数】															
・ 延べ 50人（前期 54人）															
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計		
	5	4	5	3	5	4	3	4	5	5	3	4	50		
総括															
・ 普段別の事業所に通っている利用者に対し、楽しく過ごせる場の提供ができた。不定期利用の方も楽しく過ごされていた。															

## IV まちづくり

### 1 障害者・高齢者等を対象とした危機管理に関する講習会

事業名	危機管理に関する講習会	実施時期	人材不足により、今期は実施していない。
		実施場所	
		受益対象者	
		従事者	

### 2 福祉啓蒙事業

事業名	福祉啓蒙事業	実施時期	通年											収入額	681,730 円
		実施場所	福祉発信基地友の家等												
		受益対象者	地域住民等											支出額	752,930 円
		従事者	職員・ボランティア等												
目的															
・ 地域の方や福祉に関心のない方にも、より身近に障がいを持つ方々の生活を知ってもらえるような活動を行う。															
事業内容															
1) 会報発行（1月、5月）															
2) イエローシートキャンペーン															
・ MOZOワンダーシティ店及びマックスバリュ名西店において、毎月11日に行われるキャンペーンに参加。															
・ 還元額マックスバリュ名西店（2019年9月～2020年2月）¥10,300 ドライブレコーダ・調理用鍋															
還元額マックスバリュ名西店（2020年3月～2020年8月）¥11,100 電話機															
・ 還元額MOZOワンダーシティ店（2019年4月～2020年2月）¥24,300 調理家電（炊飯器）															
3) 物資販売															
・ カタログ販売により、運営資金の調達を行った。															
	期 間	売上目標	売上金額	利益	目標達成率										
冬季	10月上旬～12月上旬	350,000	393,260	73,024	112%										
夏季	5月下旬～7月下旬	300,000	288,470	53,693	96%										

4) 西区民まつり 台風のため中止。
5) ほしのみやチャリティーバザー 新型コロナウイルス感染防止のため中止。
<b>総括</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・会報は、各事業所の情報や賛助会員からのメッセージを掲載して継続性を持てるようにした。</li> <li>・イエローレシートのMOZO店頭での呼びかけには、ほしのみや利用者が参加している。3月以降は新型コロナウイルス感染防止のため店頭呼びかけ中止となっている。</li> <li>・物資販売は冬季は目標達成出来たが、夏季は達成できなかった。販売経路を広げることが出来ていない。</li> <li>・今期は、台風や新型コロナウイルス感染防止のために、予定していた活動が実施できないことが多かった。</li> </ul>

### 3 防災対策事業

事業名	防災対策事業	実施時期	人材不足により、今期は実施していない。
		実施場所	
		受益対象者	
		従事者	